



# 東京理科大学沿革

年	本学歴
1881(明治14)年	東京物理学講習所創立
1883(明治16)年	東京物理学校と改称
1885(明治18)年	東京物理学校維持同盟締結
1888(明治21)年	第一回卒業証書授与式挙行
1889(明治22)年	東京物理学校同窓会発足
1915(大正4)年	財団法人東京物理学校設立
1917(大正6)年	専門学校令により専門学校となる
1949(昭和24)年	東京理科大学設置(理学部第一部・第二部)
1960(昭和35)年	薬学部設置
1962(昭和37)年	工学部設置
1967(昭和42)年	理工学部設置(現 創域理工学部)
1976(昭和51)年	工学部第二部設置
1987(昭和62)年	基礎工学部設置(現 先進工学部)
1991(平成3)年	二村記念館(近代科学資料館)竣工
1993(平成5)年	経営学部設置

西洋諸国に遅れることおよそ一世紀、日本では明治維新以降に近代化が急速に進み、今日では世界の最先端技術を担う国の一つに発展した。本学の前身である東京物理学校は、1881(明治14)年、西洋の近代科学が日本に導入され始めた時代に、20代の青年たちによって創立された。以来、「理学の普及を以て国運発展の基礎とする」という建学の精神は、多くの人たちから強い賛同を得て、この精神の下、理工学系人材の育成に貢献してきた。

この建物は、1906(明治39)年築の牛込神楽坂校舎の外観を復元し、1991(平成3)年、本学のOBである故二村富久氏のご寄付により建てられ、「二村記念館」と称されている。1階フロアは「近代科学資料館」と名付け、東京物理学校時代から受け継いできた資料や蔵書、ゆかりの方々からの寄贈品等を展示している。

来館者の皆様に、日本の近代科学技術の普及に遺した本学の足跡を知っていただき、科学技術と未来社会について考える機会になれば幸いです。

東京理科大学 近代科学資料館  
館長 伊藤 稔



## 東京理科大学 近代科学資料館

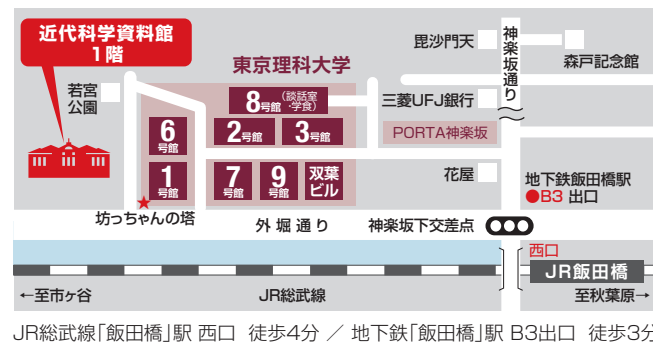
〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3  
TEL.03-5228-8224(開館時間のみ)

### 【ご利用案内】

開館日時：水・木・金12:00~16:00 土10:00~16:00

休館日：日・月・火・祝日及び大学の休業日(年末年始・入試期間を含む)

**入館無料**



JR総武線「飯田橋」駅 西口 徒歩4分 / 地下鉄「飯田橋」駅 B3出口 徒歩3分



<https://www.tus.ac.jp/museum/>

2023.12

2020年 リニューアルオープン



# 東京理科大学 二村記念館 近代科学資料館

Museum of Science, TUS



# 展示案内



## エントリーエリア

東京理科大学の神楽坂・野田・葛飾・長万部キャンパスの風景、学生の学びの姿を伝えます。



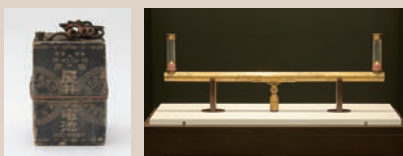
## I 東京理科大学のあゆみ

創立から140年の沿革、学部・研究科の変遷、初代学長本多光太郎から現代までの歴代学長の専門分野や研究、卒業アルバムなどを展示して、理工系総合大学としての発展の足跡を紹介します。



## II 東京物理学校の創立

東京大学理学部物理学科(仏語)で学んだ21人によって誕生した東京物理学校の歴史を映像で紹介。近代日本の夜明けに生きた創立者たちと関係のあった科学者や文学者などを人物相関図で表しています。



左:屋井乾電池  
1887(明治20)年頃  
右:水準器  
1875(明治8)年頃

## III 奎運ホール

建学の精神「理学の普及を以て国運発展の基礎とする」を象徴するスタンドグラスや、明治初期に国内で製作され開校当初より保存されていた水準器、東京物理学校で学んだ屋井先蔵が発明した屋井乾電池を展示しています。

注釈) 奎運とは、学問が普及していく勢いを意味している。創立者たちが「理学の普及」のために生きた姿を喩えるのにふさわしく、東京理科大学校歌に「いざ奎運の根とならん」と歌われている。



日本国キログラム原器(複製)  
製造年不詳



化学天秤 1890(明治23)年

## IV 近代の科学技術

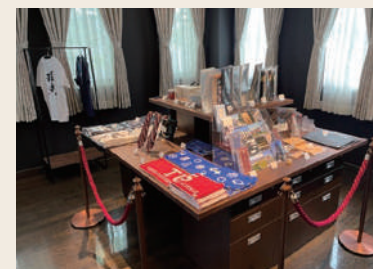
世界と日本の近代科学の進展を科学史年表で俯瞰します。本学が創立した19世紀の終わり頃は西洋の科学技術の隆盛期を迎えようとしていました。教材として複製されたキログラム原器や本学の実験室で使用されていた実験機器を展示しています。



左:物理學術語和英佛獨對譯字書  
1888(明治21)年  
右:普通物理學教科書  
1893(明治26)年

## V 日本の黎明期の科学教育

江戸時代から明治期にかけて、日本の理学教育がどのように普及していったのか、東京物理学校が遺した貢献を探ります。日本語の専門書が少ない時代に創立者たちが著した教科書や、当時の第一線の科学者が寄稿した「東京物理学校雑誌」を紹介しています。



## MUSEUM SHOP

近代科学資料館に関する図録、小冊子、クリアファイル、ポストカードなどを含めた東京理科大学公式グッズを販売しています。



## サロン

発明王トーマス・エジソンの蓄音機などを展示しています。